

さめがいようそんじょう

醒井養鱒場に行ってきました！

令和7年7月22日

取材：近畿農政局消費・安全部

醒井養鱒場について

醒井養鱒場(指定管理者:滋賀県漁業協同組合連合会)は滋賀県米原市にある、イワナ、アマゴ、ニジマス及びビワマスを育てる養殖施設です。1878年に設立され、日本で最も歴史のあるマス類の増養殖施設の一つとされています。

約19haある敷地内には飼育池やさかな学習館、エサ釣り場、ふれあい河川などがあります。

エサ釣り場で釣れた魚は養鱒場内で焼いて食べることもでき、**学ぶ・遊ぶ・食べる**を一度に体験することができます。



所在地:滋賀県米原市上丹生1570
北陸自動車道米原ICから車で約10分

施設紹介

学ぶ さかな学習館



大きな水槽で魚が泳いでいる様子を側面から観察したり、展示パネルで魚の生態について学ぶことができます。

遊ぶ エサ釣り場



予約不要で、初心者もお子様も気軽に釣りを楽しめます！
※別途釣り券の購入が必要です。
※釣れた魚は買い取り制です。

食べる ニジマスの塩焼き



エサ釣り場で釣れた魚をその場で塩焼きに！自分で釣った魚は美味しさも格別です♪
※別途加工料金が必要です。

夏休み子どもさかな教室の様子

魚はどのように育つのでしょうか

今日の目標

魚について学ぼう！
魚に触れよう！
魚を食べよう！

1



ビデオ・魚のお話

2



場内案内ツアー

3



釣り体験

ニジマスは簡単に釣れるようです

4

お昼ご飯は塩焼の魚！



昼食

ニジマスは免疫力を高めるビタミンDが豊富な魚です

5



エサまき

6

チョウザメやニジマスに触れられます
※魚はつかまないでください

チョウザメ



ニジマス



おさかな
タッチング

醒井養鱒場の場長にお話を聞きました。



醒井養鱒場 場長 桑村 邦彦さん



Q. 醒井養鱒場の成り立ちについて教えてください。

A. 醒井養鱒場は、1878年に琵琶湖の固有種であるビワマスの増殖を目的に設立されました。現在マスの養殖、観光、体験施設、教育施設として運営しています。

Q. 醒井養鱒場ではさまざまな体験を提供されているそうですね。

A. エサ釣りやエサまき、さかなと直に触れ合うふれあい河川、スタンプラリーなどがあります。他にエサ釣りで釣った魚を塩焼きにして食べたり、屋内のさかな学習館では魚について学べるパネルを多数展示しています。

Q. 「夏休み こどもさかな教室」を開催していると聞きました。

A. 「夏休み こどもさかな教室」は、夏休みの時期に開催しているイベントです。魚のお話や場内案内ツアー、エサ釣り、エサまきなどを体験していただけます。エサ釣りやエサまきは通年体験できますので、いつでも気軽に訪問していただきたいと思います。

Q. 醒井養鱒場の今後について考えていることはありますか？

A. 魚を育て、その魚を食べてもらうことが養鱒場の役目だと考えています。魚食の発展や子供たちに魚に興味を持ってもらうことは養鱒場の発展にもつながると思いますので、今後も継続して行っていきたいと思っています。